

cheryl chee

RECONSTRUCTION

december 2014

大量生産に囲まれ、洋服に賞味期限という概念がついた今、cheryl chee
の reconstruction とは、現代の量産のシステムを奪ったもの

以前のファストファッションはマーケティングによりデザイナーが作った商品
を真似し、安く作って売っていました。しかし、今はデザイナー自身を雇
うファストファッションの会社が増え、デザイン性もあがってきています。
そして生地、縫製技術と IT システムが発展した今、お金やコネで、誰でも何
でも作れるような時代になってきました。

一方、デザイナーズブランドでも大きなマーケットに合わせ、売り上げのため
量産しやすい形がシステム化しています。

ファストファッションとデザイナーズブランドの差が無くなってきているこ
の時代。

一点ものを持つことが難しくなり、隣の人と同じ物を着る可能性が高い今。

今回は、デザイナーズブランドとしてファストファッションが絶対に真似の
出来ないことをやると決め、私がファッションを始めるきっかけとなった
reconstruction を発表します。

古着や生地の裁ち落としを使い、「量産されているものや、普段は捨てるもの」
を解体し、自分の手で形をつくり、自分の identity で一点物という特別
な価値を表現しました。

毎回、cheryl chee では絵や平面では決して表せない、五感を使った物作りを
しています。

絵を書いてパタンナーと縫製工場にお任せのシステムはデザインと出来上が
ったもの、お客様までの距離が遠くなってきたプロセスに感じます。

そしてデザイナーと出来上がったものの遠い距離によってその間の気持ちや
identity が薄くなりつつあります。

だからこそ、布をさわり、自らで彫刻の様に形作っていき、着て、フィット
を確かめながら完成させます。

「あなたのために作った」洋服がほとんどない現代に cheryl chee は今回 1 4
人のために作った決して真似できない一点物を提案します。